

各位

株式会社トランスジェニック

2021年3月期決算説明会-機関投資家・アナリスト・マスコミ対象-  
質疑応答の要旨

2021年5月26日(水)、2021年3月期決算説明会をオンライン開催しましたので、質疑応答の要旨をお知らせいたします。

記

- (質問要旨) 創薬支援事業が好調であったが、PCR検査受託の売上が無かった場合の前期と比較してどのような状況であったか。
- (回答要旨) 創薬支援事業は、前期と比較して微増である。安評センターは好調であったが、一方でコロナ禍により複数の臨床試験が遅延・中止となったためである。
- (質問要旨) 今期はCRO事業が伸びると予測しているのか。
- (回答要旨) CRO事業については繰越受注残が増加しており、製薬企業もコロナ禍での研究開発活動が再開され引き合いも増えているので、伸びると見込んでいる。
- (質問要旨) ワクチンや抗体検査の普及でPCR検査の役割は終わるのではと推測するが、どのように考えているのか。
- (回答要旨) 最終的には役割を終えると思うが、当面は続くのではないかと思う。第1四半期まではPCR検査の動向は予測できるが、それ以降は不透明なので保守的に予測している。
- (質問要旨) 新型コロナウイルスに対する抗体を取得し販売をされているが、どのような展開を目指しているのか。
- (回答要旨) ゴールとしては、製薬メーカーや診断薬メーカーへの導出である。現段階では、抗体の更なる性能評価が必要なので、公的研究機関と検討しているところである。性能評価によるが、医薬品への展開の可能性もあると考えている。

以上